

N O	教 科	科 目 名	単 位 数	必修・選択の別
213 (1)	農 業	総 合 実 習	3 / 9 (3年次までの継続履修)	必履修
開講年次	選択群	系 列	使 用 教 科 書 ・ 教 材	
2	な し	前期：4分野ローテーション 後期：専攻実習 (野菜)	総合実習テキスト	
目 標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業の基礎・基本について農場実習を通して学び、知識と技術を身に付ける。</li> <li>・3年次の系列選択に向けて、それぞれの系列(草花、野菜、造園)に関する知識と技術を身に付ける。</li> <li>・野菜の特性や栽培に適した環境について学習し、良質の野菜生産が出来るようにする。</li> </ul>				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力	学びに向かう力、人間性	
農業を総合的に捉え体系的系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。		農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。	
単元・作品名		学 習 内 容	到 達 度 目 標	
前	春野菜の育苗	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育苗のねらい</li> <li>・育苗方法とその特徴</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かん水など苗管理ができる。</li> <li>・鉢上げ、鉢替えを確実にを行い、その必要性を把握できる。</li> <li>・よい苗の形や生育について理解できる。</li> </ul>	
	果菜類の栽培	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トマトの栽培管理</li> <li>・キュウリの栽培管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・半促成トマトやキュウリの生育経過を学習し、生育特性を理解できる。</li> <li>・果菜類の生育特性を理解した適切な栽培管理ができる。</li> <li>・果菜類の収穫調整ができる。</li> </ul>	
期	葉菜類の栽培 ○特別実習 当番実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育苗のねらい</li> <li>・育苗方法とその特徴</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・葉菜類の種まきから育苗方法について理解できる。</li> </ul>	
	秋野菜の育苗管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作型と品種の選び方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・種まき育苗管理ができる。</li> <li>・葉菜類の移植栽培の技術を理解できる。</li> </ul>	
後	施設栽培 葉菜類の栽培管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハウス被覆材の張り替え</li> <li>・病虫害防除</li> <li>・本畑管理</li> <li>・追肥 土寄せ</li> <li>・収穫・調整</li> <li>・用土調製と畑への堆肥投入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハウスの被覆資材の張り替えができる。</li> <li>・病虫害防除の考え方を理解し、実際の防除ができる。</li> <li>・土寄せ・間引き・</li> </ul>	
	育苗用土および畑の土作り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・追肥など管理作業を適切にできる。</li> <li>・葉菜類の収穫調整ができる。</li> <li>・有機栽培に基礎や土作りの考え方が理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・追肥など管理作業を適切にできる。</li> <li>・葉菜類の収穫調整ができる。</li> <li>・有機栽培に基礎や土作りの考え方が理解できる。</li> </ul>	
期	○特別実習 当番実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・果菜類の育苗管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・果菜類の育苗に適する環境条件が理解でき、苗栽培に応用できる。</li> <li>・つぎ木の目的と方法について理解している。</li> </ul>	
取得可能な検定や資格				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本農業技術検定 3級</li> <li>・県内委託実習(農業経営実習)の就業体験をすると1単位の増加単位として認定される。</li> </ul>				